



人権尊重・  
働きがいのある  
職場づくり

## 人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を 発揮できる職場環境をつくります

### 多様な人材を活かすダイバーシティ推進 に取り組んでいます。



管理職が率先してダイバーシティを  
推進していくためのセミナー



配電作業(女性社員)

#### [ダイバーシティ推進の取組みの柱]

- 意識・組織風土改革
- 人材育成
- 働きやすさと働きがいの追求

**女性活躍推進については、2018年度までの  
女性管理職の新規登用数を  
過去5年間の2倍にする目標を  
(2009~2013年度)  
1年早く達成しました。**



女性管理職懇談会

#### ■女性活躍推進の取組みに関する 「えるぼし」の認定

2016年7月、女性活躍推進法  
にもとづく「えるぼし」の「2つ星」  
の認定を受けました。  
(九州の企業で2社目の認定)

平均勤続年数や労働時間など、5つの評価項目のうち4項目が  
評価基準を満たしました。



「えるぼし」認定マーク

※女性活躍推進の優良企業を厚生労働大臣が  
認定。える(L)には、Lady(女性)、Labour(働く、  
取り組む)、Laudable(賞讃に値する)などの  
意味が込められています。

#### ■子育て支援の取組みに関する 福岡県知事からの表彰

2017年11月、「福岡県子育て  
応援宣言企業・事業所\*」として、  
福岡県知事表彰を受賞しました。

これは、「女性従業員の育児休  
業取得実績が100%であること」  
などの、従業員の子育てを支援す  
るための当社の取組みが評価さ  
れたものです。



子育て応援宣言登録マーク

\*福岡県「子育て応援宣言企業」登録制度:  
従業員の子育てを支援するための具体的な取組みを  
企業・事業所のトップが宣言し、県が登録する制度



この他にどのような取組みを行っているの?

詳しくはウラ面へ

## 多様な人材が活躍できる環境づくり (グループ会社)

### 〔柔軟な働き方の推進〕

九州通信ネットワーク(株)では、仕事と家庭の両立支援などを目的に、全社員を対象としたテレワーク勤務制度「QTスマートワーク」を2016年4月から導入。

自社技術を活用して、職場のパソコンのデスクトップ環境を自宅や社外で利用することができるため、社員が働く場所や時間の使い方を自ら選べるようにしています。

### 〔障がい者の雇用促進〕

障害者雇用促進法に基づく当社の特例子会社として、(株)九州字幕放送共同制作センターを2004年に設立。

6名の障がいの方々を雇用し(2017年6月現在)、音声が聴き取りにくい聴覚障がい者や高年齢の方々がテレビを楽しむための字幕を制作しています。



障がいの方々の働く職場  
(株)九州字幕放送共同制作センター

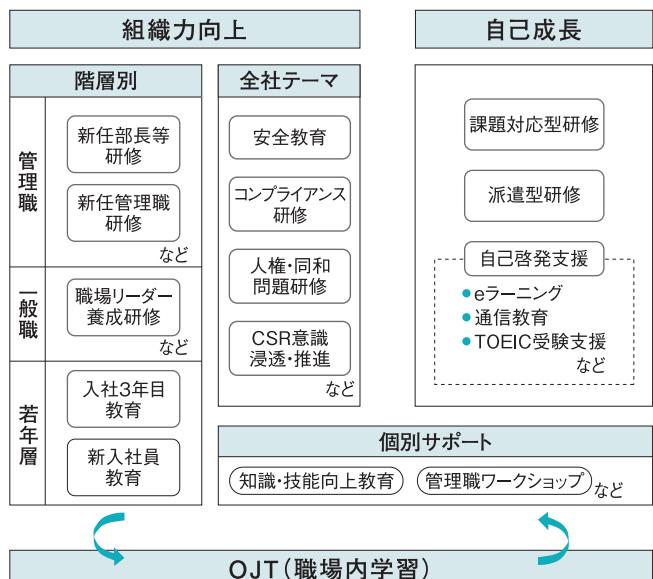
## 社員の人間的・能力的な成長を 促す教育・研修を行っています

社員一人ひとりが向上の意欲を持ち、人間的・能力的な成長を促すとともに、人材育成を重視する職場風土をつくるため、さまざまな教育・研修を行っています。

### 〔中期教育方針 重点項目〕

- 1.一人ひとりのリーダーシップとそれを引き出す管理職のマネジメント力強化
- 2.強固な事業基盤の基礎となる専門知識・技能の維持・向上と九州電力グループ一体となった競争力強化に向けた教育の推進
- 3.企業の社会的責任を果たす上で求められる意識・能力の向上
- 4.OJTを基盤とした人材育成や能力向上に積極的に取り組む職場風土の醸成

### 〔2017年度教育計画(全社教育)の概要〕



## 「九州電力の思い」を実現できる 社員を育成します。

教育計画の策定や新入社員教育など、社員の人材育成に取り組んでいます。

「企業は人なり」とも言われるとおり、企業が存続し発展を続けていくために、人材育成は最も重要な取組みの一つだと思っています。今年の新入社員教育では、初めて講義やクラスの運営を担当しました。講義では、一対多で何かを伝え、理解してもらうことの難しさを実感し、クラス運営では、新入社員の主体性を重視しながら集団としての規律を指導するバランスに悩みました。一か月半にわたる教育期間を通して、新入社員とともに、自分自身も成長できたと感じています。

これからも、九州電力の思い「ずっと先まで、明るくしたい。」を実現できる社員の育成を目指して、挑戦を続けていきます。



社員研修所  
教育計画グループ

白石 恵梨